

メディア芸術デジタルアーカイブ事業概要

資料5

事業概要

◇我が国でこれまでに創造されてきたメディア芸術作品の全体像（作品情報及び所蔵情報）について分野を横断するデータベースとして整備するとともに、作品のデジタル化に資する事例検証等を行うことにより、デジタルアーカイブ推進のための基盤を築く。

主な事業実績

マンガ分野

- ◆H24までに国内における主要なマンガ所蔵館7館の所蔵単行本データについて、同定・統合作業（約32万冊→約19万冊）を実施。併せて、雑誌等のデータについても収集
- ◆著者等に関する典拠情報を作成

アニメーション分野

- ◆H24までに劇場・TVアニメーション等、約9,000タイトルの基本情報と詳細情報（一部）をメタデータ化。
- ◆アニメーション作品のアーカイブ手法の整理・分析

ゲーム分野

- ◆H24までに家庭用ゲーム機（ファミコン～プレイステーション2）のゲームタイトル約14,000件について基礎データを作成

メディアアート分野

- ◆H24までに展覧会等の催事約5,000件について展覧会カタログ、印刷物、新聞・雑誌記事等に基づき基本リストを作成
- ◆過去に行われたフェスティバルに関する資料群を例として体系的な整理を行い、実施過程を検証

【平成25・26年度（予定）】

- ・各分野で収集する作品情報の拡充
- ・検索・入力システム的设计・開発を推進



総合データベースの構築

- ◇データベースの構築により、我が国のメディア芸術作品の全体把握が可能になり、デジタルアーカイブ化が推進。
- ◇教育研究活動、産業界における人材育成での活用他、広く一般国民の利用が可能